

平成26年度入学試験問題（前期日程）

小論文

教育学部 生涯教育課程（生涯健康教育コース）

注意事項

1. 受験番号を解答用紙の所定の欄に記入すること。
2. 解答は、必ず解答用紙に記入すること。
3. 解答用紙の他に、下書き用紙を配付するので、取り違えないよう注意すること。
4. 解答時間は、120分である。
5. 横書き、鉛筆（シャープペンシルを含む）書きにすること。

問 題

食は豊かな人間性や生きる力を身につける大切な基本的営みである。しかし、近年食生活を取り巻く社会環境は大きく変化し、大人をはじめ子どもにも様々な問題が見られる。

これに伴い、平成 17 年「食育基本法」が制定され、翌年「食育推進計画」が策定された。

学校においては、平成 17 年 4 月から栄養教諭の配置が開始され、学校教育全体をとおしたさらなる食育推進の取り組みが求められている。

問 1 近年の食に起因する問題にはどのようなものがあるか挙げよ。さらに、それらの問題から浮かびあがる主要な課題は何か。その上で、あなたの考えを 100 字以上、200 字以内で述べよ。

問 2 生涯にわたる健康の保持増進に必要な課題解決のため、子どもの時からの食育推進の方策を考えよ。次のキーワードを 3 つ以上使用し、700 字以上、1000 字以内で総合的かつ計画的な方策を述べよ。

「キーワード」

家庭 朝食 学校給食 栄養教諭 食習慣 選択能力 生活体験

平成26年度入学試験問題（前期日程）

小論文

教育学部 生涯教育課程 生涯健康教育コース

出題の意図

本コースでは、生涯にわたる健康の保持増進に必要な運動、食生活、休養を総合的に指導できる専門家の育成を目的としている。本コースの受験生は、将来の職業として体育教諭、栄養教諭、栄養士、管理栄養士等健康・食に関する教育および指導のリーダーとして活躍を目指す人材である。平成17年、国会は、食育を国民運動として推進するため食育基本法を制定した。また、平成18年3月には食育推進基本計画が策定され、沖縄においても平成19年4月から栄養教諭が任用された。そこで、この小論文の出題の意図は、食に関する現状を理解しているのか、またあるべき姿に向かって総合的かつ計画的に食育を推進するための食に関する基本的な考え方や方向性について表現できるかどうかをみることにある。